

# LLAMACON NOW

J A P A N

## ディスカバリーゾーン

With/Afterコロナ時代の新しい社会と市場を見据え、ビジネスにおいては素早く対応できる強くしなやかなサプライチェーンの構築が極めて重要になっています。しかし即応性の高い優れたサプライチェーンをデザインするには、単に最適なコストやサービスレベルを計算するだけでは不十分です。需要の主要要因を深く理解し、より正確な需要予測が必要です。また、激しく急速に変化する消費者需要を充足するためには、従来の実行系あるいは計画系システムではサプライチェーン全体の可視性を得ることができなかつたり、変化に柔軟に対応することが困難な場合があります。

LLamaCon Japan 2020では、これらの課題を解決するLLamasoftの最新テクノロジーをご紹介します。特にディスカバリーゾーンでは、意思決定支援プラットフォーム llama.ai から、需要モデル化『Demand Guru』と、サプライチェーン課題解決専用のアプリケーションを構築・支援する『App Studio』についてデモンストレーションを交えてご紹介します。チャットによるご質問もお受けいたしますので、どうぞお気軽にご参加ください。

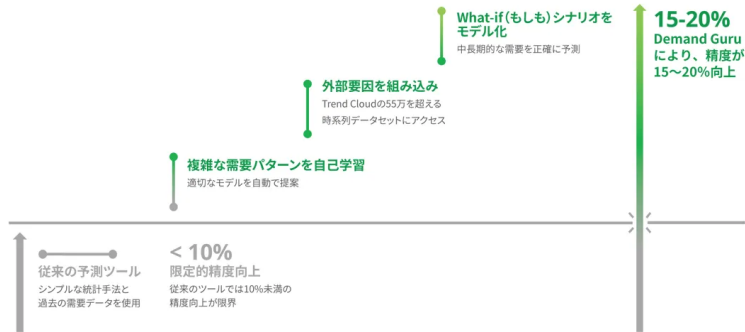
ディスカバリーゾーンにご興味をお持ちの方は、「LLamaCon Japan 2020」のイベントにお申し込みください。イベントへご登録いただくと、LLamaCon Japan 2020イベント日に視聴リンクをお伝えいたします(ディスカバリーゾーンの追加ご登録は不要です)。

## ディスカバリーゾーンスケジュール

時間	トピック
14:05~14:25	Demand Guru
15:25~15:45	llama.aiとApp Studio OpenX

### Demand Guru

需要モデル化



過去の実績だけに依存した予測方法のために外部の要因を考慮できなかつたり、需要パターンや影響要因の分析を手動で行っているために、需要予測の精度にお困りではありませんか？

LLamasoftの需要モデル化アプリケーション『Demand Guru』は、需要の特性、推進要因、変動要因を特定し、短期・中期・長期のいずれの需要予測においてもその精度を向上させます。強力な機械学習アルゴリズムにより、どの要因が需要に最も大きく影響しているかを自己学習し、体系的に解析します。そのため、需要分析から人間の主観や推測を排除することが可能です。過去をより正確に理解することで、要因に対する潜在的变化を踏まえて将来の需要と需要の範囲をモデル化でき、長期計画であってもより高い精度を確保できます。

Demand Guruは革新的な需要予測でより確かな未来の予測を可能にし、効率的なサプライチェーンの実現とビジネスの成長を導きます。

[DEMAND GURU 詳細](#)

# App Studio OpenX

**サプライチェーン領域でのドメイン知識とテクノロジーを基にエンタープライズ内に散在するデータを繋ぎ、迅速な意思決定を実現**

外部要因、新たなイノベーション、顧客期待値の変化など、現在、サプライチェーンのディスラプションがより頻繁に発生しています。これまで以上に迅速に適応することが求められている一方で、この『ニューノーマル』時代においては、何が正しい選択肢か完全に確信が持てない状態でも、質問に対する意思決定を行う必要性に迫られることがあります。

llama.aiのApp StudioおよびOpen Xは、ビジネスユーザー向けにパーソナライズされたアプリケーションを構築するプラットフォームを提供し、機能横断的な意思決定を可能にします。アプリケーションを構築する際に、専門的なコーディング知識は必要ありません。App Studio OpenXにより、高度なアルゴリズムに基づくAIの分析力と戦略的意思決定を戦術系・実行系にわたる組織全体に展開することが可能になります。

[APP STUDIO OPENX 詳細](#)

---

Demand GuruとApp Studio / Open Xにご興味のある方は、「LLamaCon Japan 2020」のディスカバリーゾーンにご参加ください。下記からLLamaCon Japan 2020にご登録いただくと、ディスカバリーゾーンをご視聴いただけます。

---

**より良い意思決定は、データと数理から始まります。**

## サプライチェーンでのデジタルツイン・テクノロジー活用

AIを活用した企業の意思決定プラットフォームは、拡大するサプライチェーン全体で、より迅速でスマートな意思決定の背後にあるサイエンスを提供します。AIが業務、戦略、競争に与える革命的な影響をご紹介します。

企業の意思決定プラットフォームの中核となるのは、デジタルツインです。デジタルツインには、サプライチェーン構造、オペレーション情報、ポリシーや各組織特有の制約などを組み込みます。組織内に散在する様々なデータソースからデータを取り込み、新たなインサイト（洞察）を導出、評価できます。データを接続・組み合わせることで、予測、原因、レスポンスなどの理解を深めましょう。さらに、自動化によって人間と機械による意思決定のスピードとクオリティの向上が可能になります。

## Model Studio

モデルを素早く生成して what-if分析を可能にし、トレードオフを評価し、高度な分析エンジンを活用して最適な意思決定を設計し、結果を予測し、アクションを処方することができます。

## Insight Studio

インタラクティブなKPI、チャート、グラフを視覚的に閲覧して、オプションを発見し、トレードオフを評価します。重要なアクションに関する予測的な洞察を発見し、処方的なソリューションを評価します。

## App Studio

戦略系・戦術系・実行系の部門横断的な意思決定の実現を支援するビジネスユーザー向けパーソナライズ・アプリケーション構築プラットフォーム



llama.aiの誕生までの変革的な歩みをご覧ください。



llama.ai



LLamaCon Japan 2020では、ディスカバリーゾーンでDemand GuruやApp Studioなど、LLamasoft ソリューションの最新アップデート情報  
をご覧ください。 LLamaCon Japan 2020への参加はこちらから。

---

ケーススタディ

ケーススタディ

ケーススタディ

ブログ

サプライチェーンリスクに備える緊急時対応計画でオンタイムデリバリ確保

300%の増税を乗り切るサプライチェーンデザインとは

消費財メーカー安全在庫最適化により在庫コスト27%減を実現

サプライチェーンのデジタルツイン - 関連テクノロジー最新トレンド